ロ）上記以外の高速道路会社、国又は地方公共団体等の工事においては、評定点合計が一定の点数未満であり、当該発注機関の競争入札において施工実績として認めていない工事

⑹　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間(期首及び期末の日を含む)において、本工事に係る設計業務等の受注者、当該設計業務等の下請負人、又は当該受注者、下請負人と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。

⑺　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間(期首及び期末の日を含む)において、本工事を監督する部署の施工（調査等）管理業務の受注者、当該施工(調査等)管理業務の担当技術者の出向・派遣元、又は当該受注者、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者として、本工事若しくは上記⑹に示す設計業務等の発注に関与した者でないこと。又は現に当該施工（調査等）管理業務の受注者、当該施工（調査等）管理業務の担当技術者の出向・派遣元、又は当該受注者、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。

⑻　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間(期首及び期末の日を含む)において、入札に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。

3　入札手続等

⑴　担当部署　〒980―0021 宮城県仙台市青葉区中央３－２－１　青葉通プラザ３階　東日本高速道路株式会社　東北支社　技術部　調達契約課長代理　川崎　伸二　電話022―217―1726

⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法

①　交付期間　平成29年１月24日（火）から平成29年２月20日（月）16：00まで

②　交付場所　上記３⑴に同じ

③　交付方法　東日本高速道路株式会社のホームページに掲載

⑶　競争参加資格確認申請書等の提出期間、場所及び方法

①　提出期間　平成29年１月24日（火）から平成29年２月20日（月）16：00まで

②　提出場所　上記３⑴に同じ

③　提出方法　電子入札システム、書留郵便若しくは信書便又は持参

⑷　入札書の提出期限、場所及び方法

①　提出期限　平成29年４月21日（金）16：00まで

②　提出場所　上記３⑴に同じ

③　提出方法　電子入札システム、書留郵便若しくは信書便又は持参

⑸　開札の日時及び場所

①　開札日時　平成29年４月24日（月）13：30

②　開札場所　東日本高速道路株式会社　東北支社　会議室

4　その他

⑴　契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証及び契約保証

①　入札保証　必要

②　契約保証　必要

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方式　総合評価落札方式（技術提案評価型【施工体制確認型併用】）

⑸　手続における交渉の有無　無

⑹　契約書作成の要否　要（電子契約による）

⑺　本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無

⑻　関連情報を入手するための窓口　上記３⑴に同じ。

⑼　詳細は、東日本高速道路株式会社のホームページに掲載する入札公告（説明書）による。

5　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Haruo Kojima, Director General of Tohoku Regional Head Office, East Nippon Expressway Company Limited.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Tohoku Chuo Expressway, Kaminoyama pavement.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 20 February 2017

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 4 : 00 P.M. 21 April 2017

⑹　Contact point for tender documentation : Shinji Kawasaki, Deputy Manager of Procurement & Contract Section, Technology & Procurement Department, Tohoku Regional Head Office, East Nippon Expressway Company Limited 3―2―1, Chuo, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi, Japan 980―0021 Tel. 022―217―1726

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成29年1月24日

成田国際空港株式会社

代表取締役社長　夏目　　誠

◎調達機関番号　412　◎所在地番号　12

○第1618号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　高速離脱誘導路再編等舗装工事

⑶　工事場所　成田国際空港内

⑷　工事内容　本工事は、以下の工事等を行うものである。

①　土工…１式

②　アスファルト舗装（誘導路本体）…約80,000㎡

③　アスファルト舗装（ショルダー）…約30,000㎡

④　アスファルト舗装(嵩上げ)…約20,000㎡

⑤　アスファルト舗装（新設灯火設置部）…約9,000㎡

⑥　付帯工（標識工・植生工等）…１式

⑸　工期　平成31年８月30日まで

⑹　契約相手方の決定方法　本工事は、価格と価格以外の要素を含め、総合的に成田国際空港株式会社（以下「当社」という。）に最も有利な者をもって契約の相手方とする簡易型総合評価方式（以下「簡易型総合評価方式」という。）により、契約の相手方を決定する。

2　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たすこととする。

⑴　基本条件

①　当社における平成27・28・29年度契約参加資格の「空港舗装工事」に登録されていること。且つ、直近の総合評定値通知書の総合評定値（Ｐ）が条件に合致していること。なお、当社に登録されていない者が本競争への参加を希望する場合は、上記登録と同等の資力、信用の状態等を審査するため、必要な申請書類を提出すること。

②　単体企業、２者又は３者で構成された特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）であり、全ての構成員は「舗装工事」の総合評定値（Ｐ）が1,000点以上であること。

⑵　施工実績

①　下記㋐及び㋑に示す工事について、元請として過去25年の間に完工実績を有すること（同一工事である必要はない）。また、共同企業体の構成員としての実績は、当社及び新東京国際空港公団発注以外のものは、甲型共同企業体にあっては出資比率20％以上のもの、乙型共同企業体にあっては工区ごとの分担工事額が20％以上のものに限る。ただし、共同企業体を結成される場合は、共同企業体の構成員ごとに同様の施工実績を有すること。

㋐　空港の基本施設舗装※１（ＵＬＤ置場、ＧＳＥ通路・置場を含む）における20,000㎡以上のアスファルト舗装工事※２の施工実績

㋑　国内空港における空港制限区域内※３の舗装工事の施工実績

※１　空港の基本施設舗装とは、滑走路、誘導路、エプロンをいう。

※２　アスファルト舗装工事には、切削オーバーレイ、フィレット拡幅を含む。

※３　空港制限区域内とは、滑走路、誘導路、エプロン、格納庫、その他空港管理者が立ち入りの制限を表示した区域を示す。

⑶　技術者条件

①　以下に示すいずれかの資格を有する主任（監理）技術者が専任で配置できること。

㋐　一級土木施工管理技士

㋑　技術士（建設部門）